

IBM Cloud Integrated Analytics Environment

本「サービス記述書」は IBM がお客様に提供する「クラウド・サービス」について規定するものです。お客様とは、契約を結ぶ当事者、その許可ユーザーおよび「クラウド・サービス」の受領者を意味します。適用される「見積書」および「証書 (PoE)」は、別途「取引文書」として提供されます。

1. クラウド・サービス

IBM Cloud Integrated Analytics Environment (IAE) は、別途購入され、有効化された異なる「クラウド・サービス」オファリング間およびセキュアなクライアント接続のためのオプション間のプライベートでネイティブな接続を提供する、導入モデルです。

お客様は以下の使用許諾を購入しなければなりません。

- IBM Cloud Integrated Analytics Environment、または IBM Cloud Integrated Analytics Dedicated Environment。
- IBM Cloud Integrated Analytics VPN Connectivity、または IBM Cloud Integrated Analytics Standard Security Appliance、または IBM Cloud Integrated Analytics Enterprise Security Appliance。

1.1 基本サービス

1.1.1 IBM Cloud Integrated Analytics Environment

IBM Cloud Integrated Analytics Environment 以下の 2 つのゾーンで構成される IBM SoftLayer データセンターで導入されます。

- IAE ネイティブのマネージド・サービス (IBM が管理するサイト間の VPN を含みます。)、ならびに IBM Analytics が管理する SaaS オファリングが導入される場所である、「マネージド・サービス・ゾーン」。このゾーンは IBM が管理します。
- IBM Analytics がホストする SaaS オファリングが導入される場所である、「ホスト・ゾーン」。これらのシステムは以下に該当する場合があります。
 - DB2 on Cloud などのホスト対象オファリング
 - 下記の IAE サーバー

「ホスト・ゾーン」には別途購入された、お客様が管理する IBM Cloud Integrated Analytics Standard Security Appliance または IBM Cloud Integrated Analytics Enterprise Security Appliance で、外部からのファイアウォールによって外部侵入から保護してもらうというオプションがあります。

1.1.2 IBM Cloud Integrated Analytics Dedicated Environment

本「クラウド・サービス」により、お客様は、専用ファイアウォールで構成された上記の IBM Cloud Integrated Analytics Environment に含まれるすべての機能を利用できます。

1.1.3 IBM Cloud Integrated Analytics VPN Connectivity

IBM が管理するサイト間の VPN サービス。IBM Cloud Integrated Analytics Environment の使用が終了した時点で、IBM は各 VPN 接続を自動的に終了します。IBM Cloud Integrated Analytics VPN Connectivity サービスでは、Site-to-Site IPsec VPN テクノロジーを使用します。

1.1.4 IBM Cloud Integrated Analytics Standard Security Appliance

「ホスト・ゾーン」で導入され、お客様によって管理されるセキュリティー・アプライアンス。お客様が管理するサイト間の VPN またはお客様が管理するクライアントとサイト間の VPN を有効化するために、および公共のインターネットからの外部侵入からホスト・ゾーンをファイアウォールで保護するために、お客様により使用されます。

1.1.5 IBM Cloud Integrated Analytics Enterprise Security Appliance

「ホスト・ゾーン」で導入され、お客様によって管理されるセキュリティー・アプライアンスの冗長ペア。これは、お客様が管理するサイト間の VPN またはお客様が管理するクライアントとサイト間の VPN

を有効化するために、および公共のインターネットからの外部侵入からホスト・ゾーンをファイアウォールで保護するために、使用できます。

1.2 オプション・サービス

1.2.1 IAE サーバー

「マネージド・サービス」および「ホスト・ゾーン」におけるその他のアプリケーションへの高速の低遅延接続を必要とする、お客様が所有するアプリケーション向けに、ホスト・ゾーンで導入される IBM Cloud Integrated Analytics Environment サーバーは使用されます。

- **IBM Cloud Integrated Analytics Extra Small Server**
お客様が管理する SoftLayer サーバー (1 パブリック仮想コア、4 GB RAM、25 GB SAN ディスクという最小仕様)。
- **IBM Cloud Integrated Analytics Small Server**
お客様が管理する SoftLayer サーバー (4 プライベート仮想コア、16 GB RAM、100 GB SAN ディスクという最小仕様)。
- **IBM Cloud Integrated Analytics Medium Server**
お客様が管理する SoftLayer サーバー (8 プライベート仮想コア、32 GB RAM、ディスク 1 100 GB SAN ディスク、ディスク 2 100 GB SAN ディスクという最小仕様)。
- **IBM Cloud Integrated Analytics Large Server**
お客様が管理する IBM SoftLayer サーバー (16 プライベート仮想コア、64 GB RAM、ディスク 1 100 GB SAN ディスク、ディスク 2 100 GB SAN ディスクという最小仕様)。
- **IBM Cloud Integrated Analytics Storage**
SAN ストレージを、100 GB、250 GB または 500 GB の各増分単位で「IAE サーバー」に追加できます。

2. セキュリティーの内容

本「クラウド・サービス」は、IBM の「クラウド・サービス」に関するデータのセキュリティーおよびプライバシーの原則を遵守するものではありません。「クラウド・サービス」はお客様が管理し、お客様のセキュリティー標準に合わせて維持する必要があります。お客様は、本「クラウド・サービス」では、個人データ、センシティブ個人データ、または追加の規制要件の対象となるデータを含むコンテンツを保護するための機能が提供されないことを認識しています。お客様がお客様のコンテンツにかかるデータを含める場合、お客様は、技術的および組織的なセキュリティー対策が保護対象のデータの性質および処理することにより提示されるリスクに対して適切だと判断した後、本契約に従ってかかるデータを処理するよう IBM に指示します。お客様は、IBM が、コンテンツに含まれているデータのタイプを把握していないこと、および「クラウド・サービス」の適合性や適用中のセキュリティー保護に関して評価を行えないことに同意します。

2.1 セキュリティー機能および責任

「クラウド・サービス」には、以下のセキュリティー機能が実装されています。

「クラウド・サービス」では、IBM ネットワーク外のデータ伝送中に、コンテンツの暗号化を行います。

「クラウド・サービス」では、データ伝送を待機中の静止時に、コンテンツの暗号化は行われません。お客様は、「クラウド・サービス」に追加する前にコンテンツを暗号化する責任を負うものとします。

IBM はお客様にセキュリティー・インシデントの通知を行います。かかるインシデントの調査および解決はお客様の責任で行います。IBM は、未解決のインシデントが理由で「クラウド・サービス」の障害が生じる場合、「クラウド・サービス」を切り離して中断する権利を留保します。

3. テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポートは、オンライン・フォーラムおよびオンライン問題報告システムを介して提供されます。IBM は、テクニカル・サポートの連絡先情報ならびにその他情報およびプロセスを規定する IBM Software as a Service Support Handbook を提供します。テクニカル・サポー

トは「クラウド・サービス」と共に提供されるものであり、別個のオファリングとして提供されるものではありません。

4. エンタイトルメントおよび課金情報

4.1 課金単位

「クラウド・サービス」は、「取引文書」に記載された課金単位に基づいて提供されます。

「インスタンス」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「インスタンス」とは、「クラウド・サービス」の特定の構成へのアクセスを意味します。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中にアクセスおよび利用が可能な「クラウド・サービス」の「インスタンス」ごとに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

「ギガバイト」は、「クラウド・サービス」を取得する際の課金単位です。「ギガバイト」とは、2の30乗バイトのデータとして定義されます(1,073,741,824バイト)。お客様の「PoE」または「取引文書」に定める課金期間中に「クラウド・サービス」によって処理される「ギガバイト」の総数をカバーするのに十分なエンタイトルメントを取得しなければならないものとします。

5. 期間および更新オプション

「クラウド・サービス」の期間は、「PoE」に記述されるとおり、「クラウド・サービス」へのお客様のアクセスについて、IBMがお客様に通知した日に開始します。「PoE」には、「クラウド・サービス」が自動的に更新されるか、継続利用ベースで続行されるか、期間満了時に終了するかが記載されます。

自動更新の場合には、お客様が期間満了日の少なくとも90日前までに書面により更新しないことを通知する場合を除き、「クラウド・サービス」は、「PoE」に定める期間につき自動更新されます。

継続利用の場合には、「クラウド・サービス」は、お客様が90日前までに書面により終了を通知するまで、月単位で継続利用することができます。「クラウド・サービス」は、かかる90日の期間後の暦月末日まで引き続き利用することができます。

6. 追加条件

6.1 共通事項

お客様は、IBMが広報活動またはマーケティングのコミュニケーションにおいて、お客様を「クラウド・サービス」の利用者として公に言及できることに同意します。

6.2 お客様の義務

「仮想プライベート・ネットワーク(以下「VPN」といいます。)」のアンケートに記入し、VPN構成の開始日前に、レビュー用にIBMへ返送します。

クライアント・エンタープライズ・ネットワーク、VPNおよびセキュリティー要件について知識のある、技術に関する単一の連絡先を提供します。

セキュリティーとネットワークを担当する管理者が、VPN構成の構成および評価フェーズ中に、VPNセットアップを完了するためにIBMと協力すべく対応できる状態にあることを確認します。

VPN用に使用されるクライアント・サイトにおける、ハードウェアおよびソフトウェアのあらゆる管理、保守、修正、構成およびテスト。

実装中にVPN構成を検証するためのユーザー受け入れテスト。

オンライン問題報告システム経由でVPN構成に必要な変更を通知します。